

事業番号	05 10 02	事業改善シート（令和8年度実施事業分）				■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	食品安全確保対策事業				部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課	
					実施期間	S22 ～	E-mail	shokusei	@ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・県民の飲食物を原因とする健康被害の発生を未然に防止するため、食品衛生監視指導計画に基づき、飲食店等の監視指導と県内で製造流通する食品の検査を実施している。

・近年、鶏肉などの食肉を生で提供、又は加熱不足で提供することを原因とする食中毒が全国的に多発している。長野県内でも令和4年度から6年度の3年間に食肉が原因と推測される食中毒が複数発生しており、引き続き対策が必要である。

2 事業目的

HACCP※に沿った衛生管理手法を主とした質の高い食品衛生監視を行い、食品関連事業所の衛生管理や食品衛生に関する意識をさらに高める。また、県内に流通する食品を検査して違反食品等を排除し、と畜検査により安全な食肉を供給することにより、飲食に起因する健康被害の発生を未然に防止する。

※食品の製造過程における衛生管理上の重要なチェックポイントを確認することにより、最終製品の安全性を確保するシステム

3 事業目的を達成するための取組

- ①食品関連事業所への立入監視指導
- 食品関連事業所（飲食店、旅館、食品加工・製造施設など）における衛生管理が適切に行われているかを確認し、必要な指導を行うことにより食品の安全性を確保し、飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止する。また、食品の衛生管理の国際標準であるHACCPに沿った衛生管理に関する助言・指導を行う。
- ②流通食品等の検査
- 食品や添加物等の規格や基準が適正に守られているかを確認するため、流通食品等（輸入食品を含む。）の検査を保健福祉事務所、環境保全研究所において実施する。
- ③と畜場における食肉の安全性確保対策
- と畜場に搬入された牛、豚等は、と畜検査員による全頭検査を実施し、異常のある食肉を排除するとともに、と畜場のHACCPに基づく衛生管理に関する監視指導を実施する。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度 実績	R6年度 実績	R7年度 推移	R8年度 見込	R8年度 推移	R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
①	立入検査実施率	%	119	112	↘	100	→	100		食中毒や違反食品等の発生防止のため、食品関連事業所への立入検査実施率を指標として設定。長野県食品衛生監視指導計画において立入検査の計画件数を毎年挙げており、実施率100%を目標としている。
②	食品検査実施率	%	84	86	↗	100	→	100		県内に流通する食品等の安全性を確保するため、食品検査実施率を指標として設定。長野県食品衛生監視指導計画において食品等の検査計画数を毎年挙げており、実施率100%を目標としている。
③	指標なし									

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-6①	県民生活の安全確保										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分		予算額					決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0		86.2
	要求		125,073		125,073	46,451		
R7年度		0	115,168	0	115,168	36,265		86.2
R6年度		0	118,308	0	118,308	40,300	110,982	86.2

事業番号	05 10 02	細事業一覧（令和 8 年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	食品安全確保対策事業		部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	食品衛生監視指導事業		25,075 千円	36,477 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 28,412 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	広域食品衛生監視専門班及び保健所食品衛生監視員による監視指導	直接	・食品衛生監視指導計画に基づく食品衛生監視の実施		
			監視件数8,517件（参考値：R7計画件数）		
2	食品衛生推進員による食品衛生関係営業者に対する助言、援助	直接	・食品衛生推進員（988名）による営業者に対する助言等		
			・食品の安全、衛生に関する情報の収集及び周知		
3	きのご衛生指導員による鑑別指導	直接	食品衛生推進員研修会年1回以上実施		
			・きのご衛生指導員（33名）によるきのごの鑑別、知識の普及啓発		
			きのご衛生指導員活動日数200日以上		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	食品の試験・検査事業		59,960 千円	44,183 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 59,072 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	食品検査の実施	直接	・食品中の添加物、残留農薬等の規格基準の検査を実施		
			最低500検体の食品検査を実施し、食の安全を確保		
2	食品衛生検査施設の管理推進	直接	・信頼性確保部門による内部点検の実施 ・検査精度確保のための内部精度管理、外部精度管理の実施		
			内部点検：4機関、計7回実施 外部精度管理：4機関、計12検査項目実施		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	食肉衛生検査所運営事業		33,273 千円	34,508 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 37,589 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	と畜検査	直接	・と畜検査の実施 ・精密検査の実施		
			と畜検査頭数：59,000頭、精密検査頭数：200頭		
2	と畜検査疾病データ収集管理	直接	・と畜検査疾病データの集積 ・と畜検査疾病データの申請者等へのフィードバック		
			と畜検査疾病データの集積及び申請者等へのフィードバック：100%実施		
3	と畜場における腸管出血性大腸菌等 検査	直接	・食肉等の腸管出血性大腸菌検査を実施		
			腸管出血性大腸菌検査件数：200件		